モダン・タイムス（1936）

MODERN TIMES

メディア　映画
ジャンル　コメディ　ドラマ
製作国　アメリカ
色彩　B&W
時間　87分
初公開日　1938/02/09
公開情報　ＵＡ
リバイバル　1972/11［東和］

【キャッチコピー】
人間は機械じゃないーー　ハートを忘れた〈現代〉の悲哀を　痛烈な笑いで描く　世界映画史上不朽の名作！（リバイバル時）

【解説】
　文明という名の機械化の波があれよあれよという間に押し寄せてきた３０年代。工場で働くチャーリーは、スパナを両手に次々と送られてくるベルトコンベアーの部品にネジを締めていた。ところが絶え間なく運ばれてくる部品を見ている内に、段々彼の頭がおかしくなっていった……。彼が機械文明に対して痛烈な諷刺を込めて描いた傑作。驚異的に進む機械化の中で、一個の歯車として駆けずり回る労働者と、それを私設テレビで監視する資本家との構図によって、この後訪れる人間喪失の時代を３０年も前に先取りしていたという点で、彼の社会に対する観察眼の鋭さ、その才能の凄さには改めて感心させられてしまう。またこの作品が製作された３８年と言えば、世界のほとんどがトーキー化していたが、彼はそんな中でもキャバレーのシーンで“ティティナ”を歌う意外一言もセリフを喋らず、かたくなに動きと映像だけでこのテーマを訴えた。トレード・マークでもある、山高帽、ドタ靴、ステッキというスタイルが最後となった作品でもある。

【クレジット】

監督	チャールズ・チャップリン	Charles Chaplin
製作	チャールズ・チャップリン	Charles Chaplin
原作	チャールズ・チャップリン	Charles Chaplin
脚本	チャールズ・チャップリン	Charles Chaplin
撮影	ロリー・トザロー	Rollie Totheroh
	アイラ・モーガン	Ira Morgna
編曲	デヴィッド・ラクシン	David Raksin
音楽	チャールズ・チャップリン	Charles Chaplin
出演	チャールズ・チャップリン	Charles Chaplin
	ポーレット・ゴダード	Paulette Goddard
	チェスター・コンクリン	Chester Conklin
	ヘンリー・バーグマン	Henry Bergman

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.